

平成 29 年度北海道科学技術賞・北海道科学技術奨励賞推薦要綱の主な変更点について

委員からの意見	対応の考え方	変更内容
<p>○ 「受賞候補者調査書」の「功績内容」欄について</p> <ul style="list-style-type: none"> 受賞候補者調査書に書かれている功績内容の中には、その功績が本道の発展振興に、どのように寄与しているのかがわかりにくいものがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 「候補者調査書の記載要領等」の記述を右記のとおり改める。 	<p>○ 「4 北海道科学技術賞受賞候補者調査書（個人）の記載について」（4 頁）</p> <p>(7) <u>功績内容</u>「本道産業の振興、道民生活の向上など、経済社会の発展振興等への寄与」の欄には、<u>候補者の研究、発明等がどのように本道経済の振興、道民生活の向上などに寄与したのか具体的な内容</u>活用されているか、または活用される予定かなど、<u>アピールポイント</u>を簡潔に記載してください。</p> <p>※ 「5 北海道科学技術賞受賞候補者調査書（団体）の記載について」の(5)も同様</p> <p>○ 「6 北海道科学技術奨励賞受賞候補者調査書の記載について」（4 頁）</p> <p>(8) <u>功績内容</u>「将来性について」の欄には、<u>候補者の研究、発明等の将来性の具体的な内容</u>が将来的にどのような効果を生み出すことが期待されるかなど、<u>アピールポイント</u>を簡潔に記載してください。</p>
<p>○ 「■附属資料（功績概要関連資料）」の「新規性・独創性（特許・実用新案等）」欄について</p> <ul style="list-style-type: none"> 特許の出願年月日が記載されているだけで、その後、登録されたのか不明な例が見受けられる。 <u>実際に特許として成り立ったのかどうかを記載していただく必要があるのではないか。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> 取得（出願中を含む）した特許・実用新案の詳細の記載を求めるものとし、「■附属資料（功績概要関連資料）」の記載内容の説明を右記のとおり改める。 	<p>○ 「■附属資料（功績概要関連資料）」の「新規性・独創性（特許・実用新案等）」（9 頁）</p> <p>※ 候補案件に関して取得（出願中を含む）した<u>知的財産</u>など特許・実用新案がある場合は、<u>その旨登録番号、タイトル、出願年月日、登録年月日及び全発明者氏名</u>を記載してください。<u>（登録済みのものについては、必ず登録年月日まで記載してください。）</u></p> <p>[記載例] 特許第〇〇〇〇〇〇号「〇〇〇の成型方法」 平成〇〇年〇〇月〇〇日出願、（平成〇〇年〇〇月〇〇日登録） <u>全発明者氏名：〇〇〇〇（〇〇大学教授）、〇〇〇〇（（株）〇〇工業主任研究員）</u></p>